

令和元年度 第1回摂津市民図書館等協議会 要点録

日時:令和元年5月28日(火)

10時30分～12時00分

場所:摂津市民図書館 3階大会議室

出席委員:9名

欠席委員:1名

事務局:4名

- 案件 1. モニタリング評価結果報告(平成30年度第4四半期)及び平成30年度総合
2. 平成31年度年間事業計画
3. その他

(1)モニタリング評価結果報告(平成30年度第4四半期及び平成30年度総合)について
(事務局) — モニタリング評価結果(平成30年度第4四半期及び平成30年度総合)について説明 —

モニタリング評価自由記載欄の意見について

(事務局) ○「学校園等への情報をもっとあってもいいのではないか。学校の中に「市民図書館コーナー」が学校と図書館の連携でできないだろうか」ということについて。

⇒イベントによって小中学生の参加を求めるものは学校にポスターを掲示するようにしている。募集人数の大小に応じて告知の範囲を変えている。

○読書担当教員との関係をより強化してもらいたい。

(事務局) ○「子ども読書活動の推進が特に優れていると思います。今後は中高年、老年期を対象とした面白く楽しめる企画がさらにあることを期待します」について。

⇒イベントは子ども向けが多い傾向にある。大人向けでは、今年は市民図書館で「紅茶の講座」と「子育て世代のマナー講座」、鳥飼で「鉄道講座」を行う。

(事務局) ○「本の福袋の報告で子ども向けのもので残ったとある。中身のヒントの出し方にイラストを使う等の工夫をすれば子どもが手にとりやすくなるのでは」について。

⇒来館者の波があって、去年は子ども向けが不足したので増やしたが逆に今年は余ってしまった。イラストについては描ける職員がいないので難しい、が、もう少しヒントを具体的にしておわかりやすくしたい。

○早い段階からの周知も行ってほしい。

(事務局) ○「2月に行った「やってみよう、図書館のお仕事」ししょのたまごおすすめのほん展示はその時の体験にとどまらず発展性がある企画だと

感じました。その他の事業でも事後に壁面展示などで一般の方がイベントについて知れる機会があると良いのでは」

⇒展示に参加するイベントとして「入学おめでとう」を市民図書館で、「本の木」を鳥飼で行った。本の木はおすすめの本を葉っぱに書いて貼ってもらうので、紹介された本を合わせて展示していくように発展させていきたい。

○ビブリオバトルも次に繋がるイベントにしてもらいたい。

(事務局) ○「図書館で職員さんと利用者さんの関係が身近になるように、職員さんの自己紹介のコーナーを作られてはいかがですか。できれば顔写真や好きな本、思い出の本や趣味など。」

⇒全スタッフがオープンにしていという訳ではないので「図書館職員のおすすめ」という紹介にしておきたい。

(事務局) ○「本を選んでいる最中にその場から離れる場合に選んだ本を一時的に置く場所が欲しいと思いましたが、ありますか」

⇒カウンター横のカートをご利用いただきたい。

(委員) 「現在本を選んでいます」というカードを用意して、ちょっと置いておくだけの本に挟んでおくようにすればどうか。

(事務局) ○「椅子をもっと置いてほしい」という意見について

⇒閲覧用の椅子は十分に用意できていると考えている。本棚の間で選んでいる最中に腰を掛けてもらうためのシルバーカーも用意しているが、まだ利用がされていない。棚の脇に椅子を置くことについては、ベビーカーや車椅子の通行を考えると難しい。

○建物の容量の現状を踏まえて今後は何を優先していくかを考えていくべき、委員の皆さんにも貴重な意見をいただきたい。

(事務局) ○「近隣各市の図書館との新たな協議はありましたか」について、1月から井高野中学校生徒に限り特例で利用可能にして、現状 16 人が登録している。また、大阪市との協定は夏ごろを目途に相互利用の協定締結を目指して協議をしている。

(事務局) ○「図書館玄関における持ち帰る自由の図書はどのような運営でおこなっているのか」について。

⇒リサイクルブックフェアでは 5,000 冊ぐらいを出しているが、2日間ではかなりの冊数が残ってしまうので、それを最後まで市民に還元する目的で玄関に出している。

(委員) 公民館等のロビーに置くことはできないか。

(事務局) 公民館側に負担をかけることになるので、検討が必要になる。

(事務局) ○「業務報告にあった来館できない利用者の貸出サービスの実際の利用はありますか」について。

⇒摂津市障害福祉ハンドブックに図書の郵送貸出についての項目があり、その件について問い合わせがあったので回答をした。今はまだ利用に至っ

ていない。利用に関するマニュアルが整備できていなかったもので、今回整理をすることにした。

(委員) もっと積極的にサービスを展開する予定はないのか。

(事務局) 近隣の図書館で音声テープの貸出可能リストを配布して予約を電話で受けるサービスを展開しているところもあるが、視覚障害に限っていたと思う。身体に障害のある方向けにどのようなサービスができるかを整理していきたい。

(事務局) ○「モニタリングチェックシートの採点項目に評価のポイントが記載されている。これをそのまま使って評価をもっと細やかにしてはどうか」について。項目毎に評価のポイントは5、6あって、それぞれに評価点をつけろばというご意見と思うが、記載してあるポイントはあくまで評価をする上での視点を説明してあるもので、そのポイントを踏まえて総合的な評価をしてもらいたいと考えている。もし気になる点が個別にあれば、別途おっしゃっていただければ改善をしていきたいと思っている。

(委員) その他についてだが、最近図書館から盗難された本が京都の山中で見つかった事件があったが。

(事務局) 報道があつてすぐに書棚の確認をしたが、報道されているジャンルについては特に問題は起こっていなかった。年1回の蔵書点検でも特定ジャンルに偏った不明本が出るようなことはない。

(委員) リクエスト本や他市からの相互貸借本の流れはどうなっているのか。

(事務局) 図書のリクエストが入り所蔵がないことが確認出来たら、府下の図書館の横断検索をして所蔵している館を特定し、その館に直接借り受けの申し込みを入れる。本は一旦大阪府立中央図書館を経由し、金曜日に摂津市に到着する。

(委員) パソコン等からの予約は増えているのか、また、電話でも受付してもらえるのか。

(事務局) ネットからの予約は年々増加の傾向にある。電話での予約については、図書貸出券をお持ちであれば受付している。

(2)令和元年度年間事業計画案について

(委員) 1月に予定の外国語のおはなし会ではどの国のとりあげるのか。

(事務局) これから決定する。

(委員) 3月に予定の「鉄道教室」とはどんなことをするのか。

(事務局) 図書館流通センターの職員で鉄道関係に詳しい職員がおり、全国の図書館に出前で講座を行っているので、その職員に来てもらうことにしている。詳しい内容はこれから決定する。

(3)その他

(委員) 中学生の職業体験を行っているが、子どもたちの反応はどうか。体験のあとで将来図書館に勤めたいという生徒がいたらと思うが。

(事務局) まだ「勤めたい」という生徒はいないが、個別の作業で「この作業が楽しかつ

た」という声は聴いている。

(委員) 中学校の段階では将来を決めている生徒は少ない。体験を通して「働く」とはどういうものなのかを考え、将来の進路に繋げていく活動だと思う。

(委員) 家庭では見えてこない働く大人の姿を見るきっかけになっていると思う。